

コロナ禍によるマスクの影響

経営学部1年 尹ヘウォン
経営学部1年 チェセジョン

目次



001

コロナ禍による日常生活の変化



002

マスクの種類



003

マスク種類に対する着用比率

- ・日本の場合
- ・韓国の場合



004

マスク着用による不便な点



005

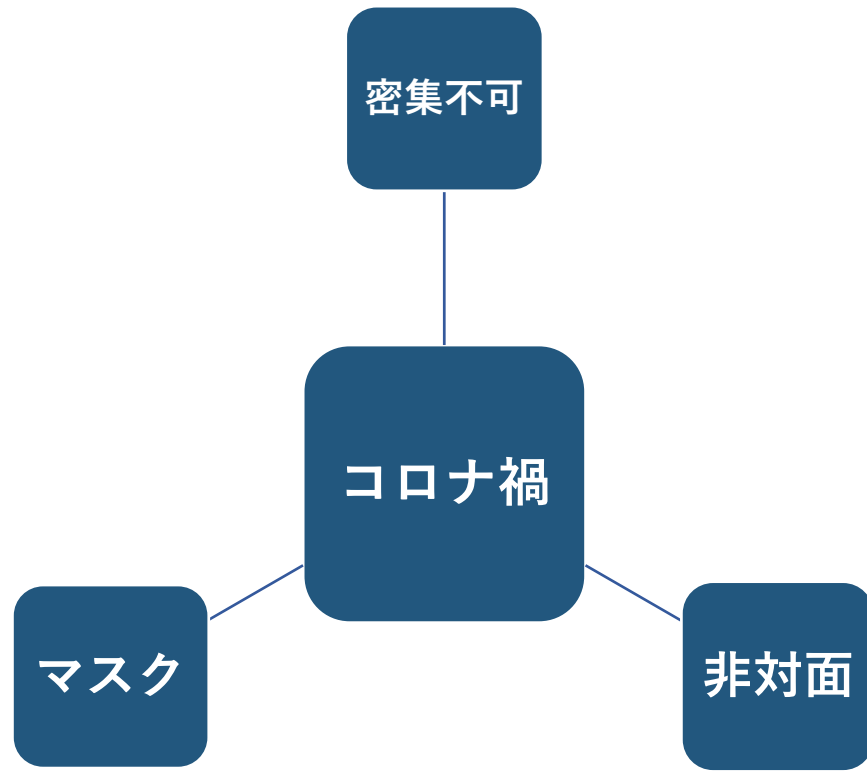
マスク着用による皮膚疾患



006

マスク不便さの対策

コロナ禍による私たちの日常生活の変化







現在コロナ禍により、私たちの日常は変化した。

- 密集禁止
- マスク着用必須
- 対面を避ける



マスクの着用による生活の変化は？

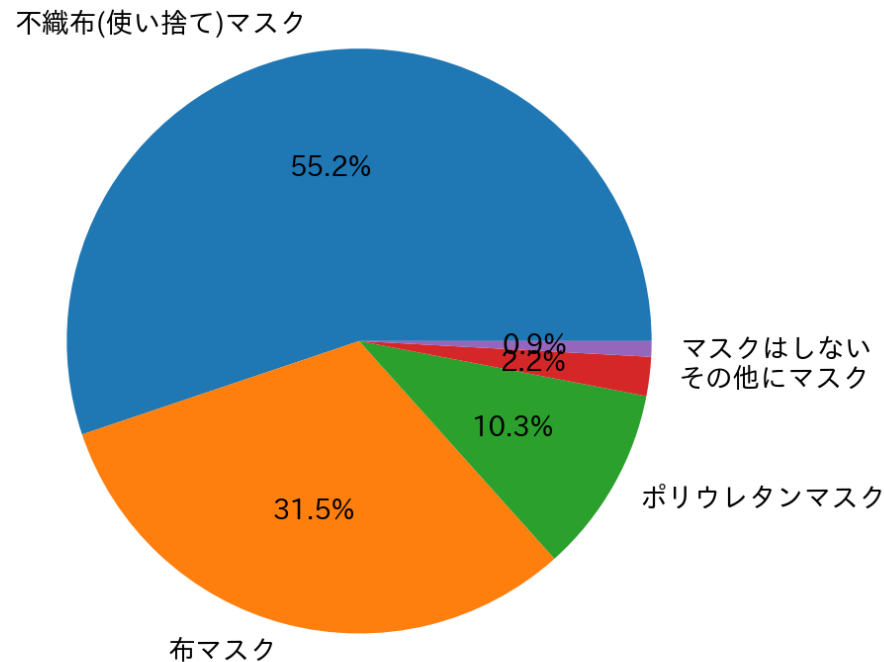
マスクの種類

-  KF94マスク
-  使い捨てマスク
-  くちばし型マスク
-  綿（ウレタン）マスク



マスク種類に対する着用比率

グラフ 1



日本の場合

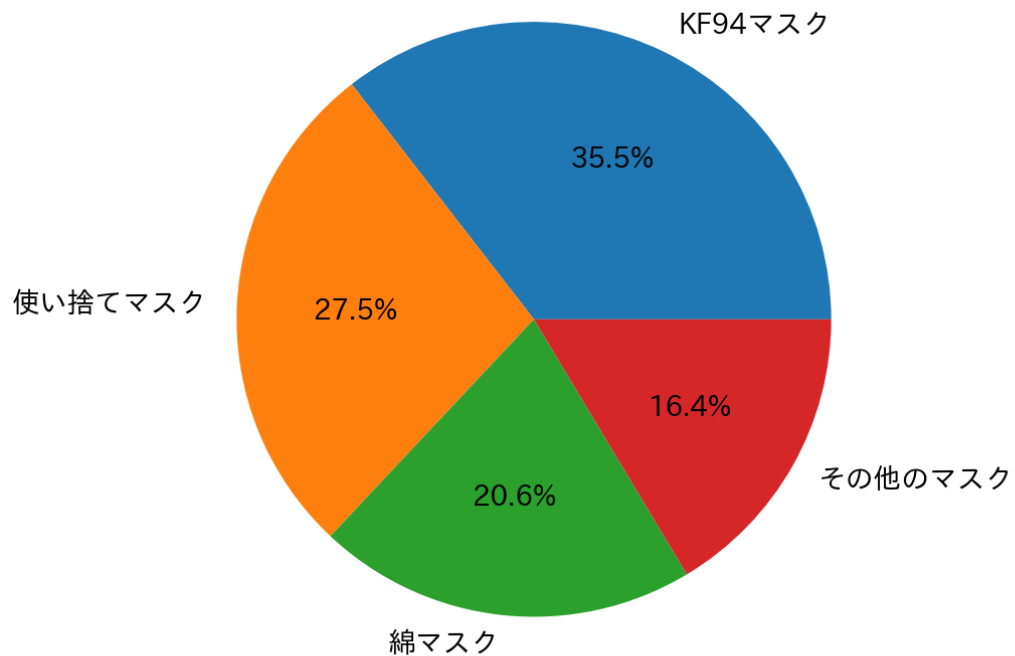
不織布マスクが128人で最も多かった



使い捨てなので、**衛生的**に管理ができる
コロナ禍以前は使い捨てマスクが最も多かったが、
最近は布マスクも使われている

マスク種類に対する着用比率

グラフ 2



韓国の場合

不織布マスクの中、

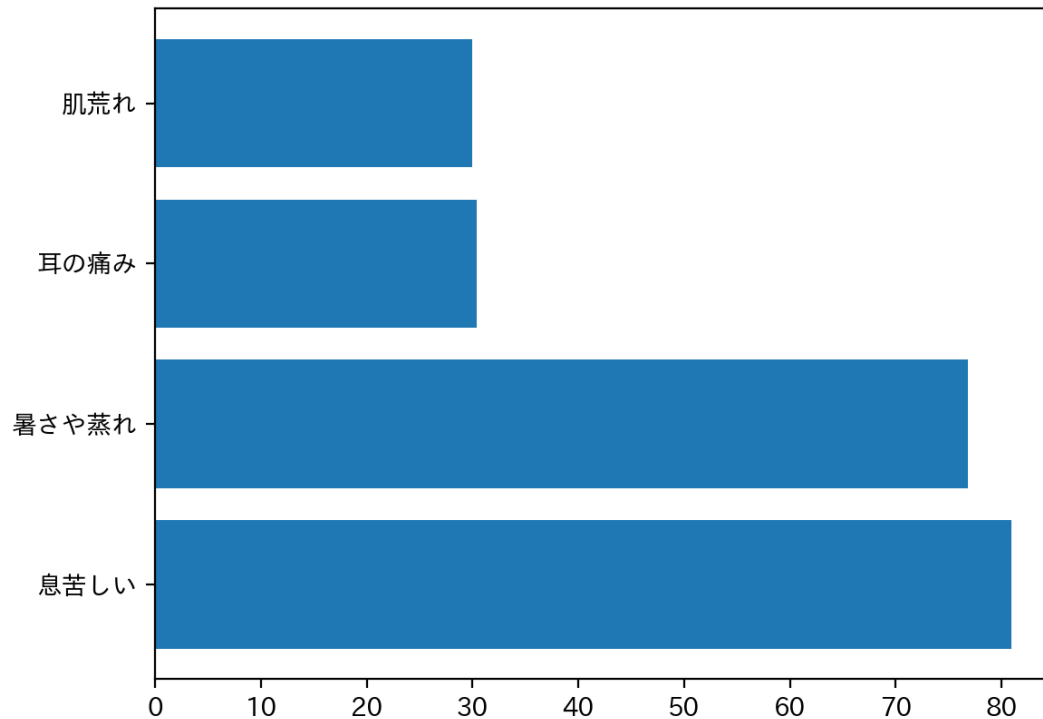
KF94マスクが1位、2位は使い捨てマスク



韓国は**KF94マスクを信頼**し、好むことがわかる

マスク着用による不便な点

グラフ 3



日本の場合

息苦しさ が1位で、暑さや蒸れが2位

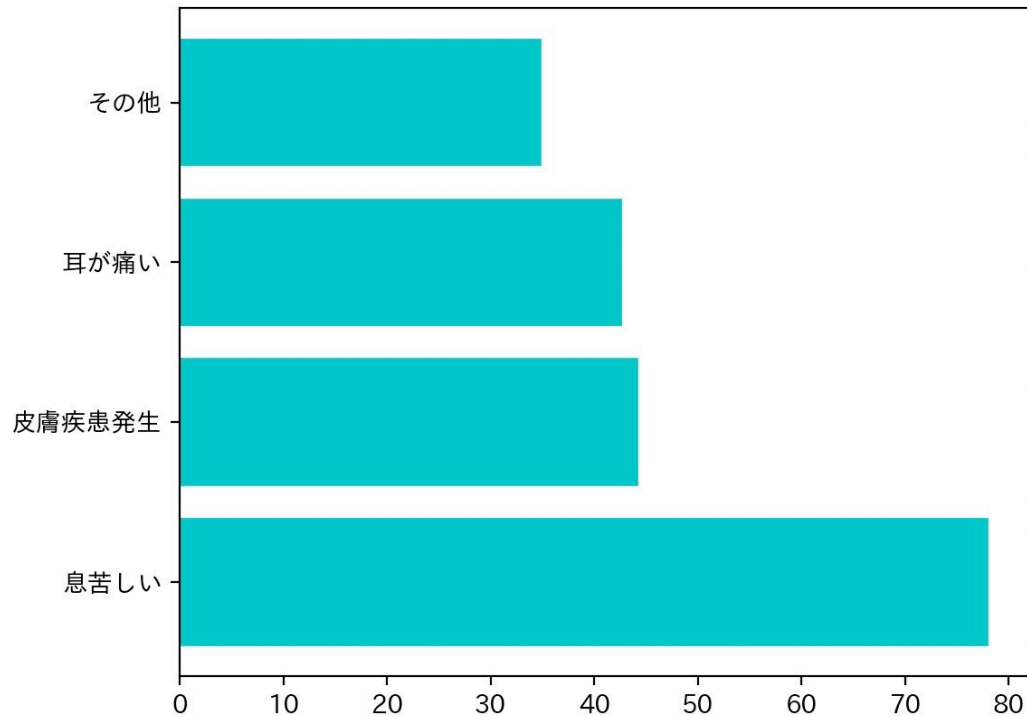
アンケートの詳しい回答

- マスク内の蒸れによる肌荒れが気になる
- 汗で化粧が崩れる
- 自分の声が相手に伝わりにくい

→コミュニケーションの問題も

マスク着用による不便な点

グラフ 4



韓国の場合

息苦しさ が1位で日本と同じ

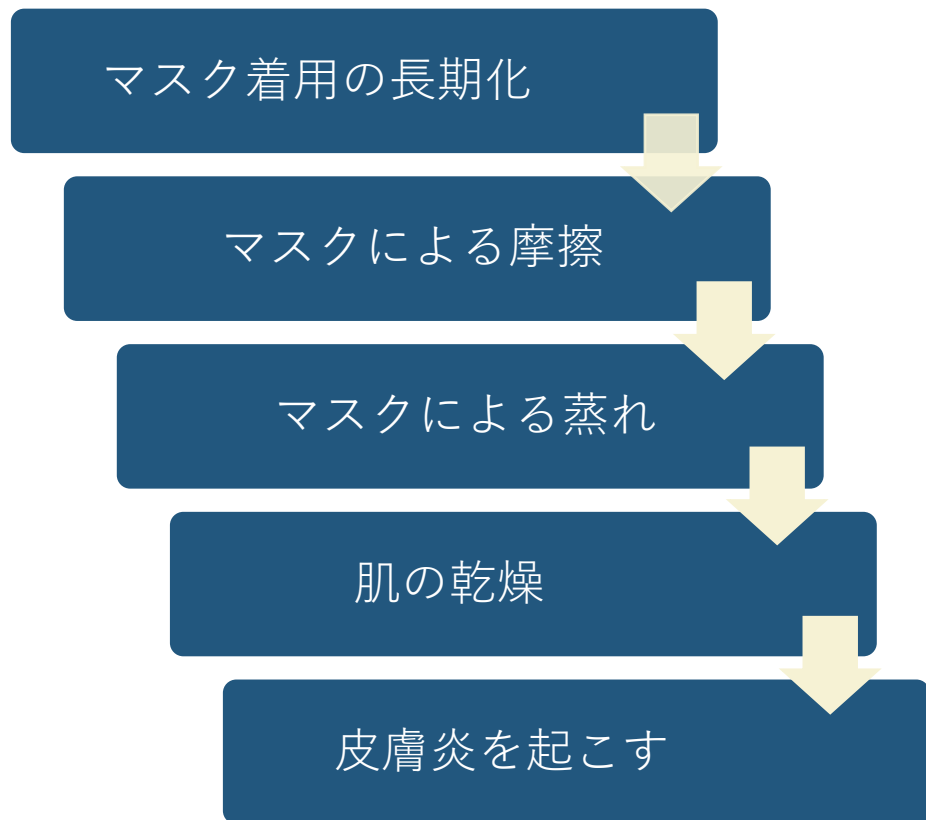
肌荒れが起きる が2位、耳が痛くなる が3位

マスクの着用はウイルスから守ることができる

一方

息苦しさや肌荒れなどの日常生活の問題も生じる

マスク着用による皮膚疾患



皮膚疾患の予防策



- 不便なところがなく、**自分に合うマスク**をつけるのが重要
- 他人と接続がない場合、できるだけマスクを外すのも良い
- 皮膚が乾燥しないように、**きちんと保湿が必要**

マスクの不便さの対策



コロナ禍が終息

→ 今後何年かはマスクの着用が必須という予測



消費者は不便さを訴えている



- マスクを作る企業は、どのような点が不便なのか把握する必要がある
- 他の関連企業も消費者がもっと楽に住める環境を提供する必要がある
- 政府は一時的にも皮膚疾患に関する治療を受ける制度を設ける必要があるのでは？

参考サイトとPythonコード

参考サイト

<https://ikegaki-hifuka.com/%E3%83%9E%E3%82%B9%E3%82%AF%E3%81%AB%E3%82%88%E3%82%8B%E7%9A%AE%E8%86%9A%E7%82%8E>

<http://www.doctorstimes.com/news/articleView.html?idxno=214691>

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000085774.html>

<https://www.khan.co.kr/economy/economy-general/article/202007210937001>

http://www.dailypharm.com/Users/News/NewsView.html?DAILYPHARM_MOBILE=ok&ID=270418?DAILYPHARM_MOBILE=ok

<https://www.dreamnews.jp/press/0000224955/>

Pythonコードリンク

<https://threejeong.github.io/xbp/de12/18.html>

発表を終わります。
質問やコメントがあればお願い致します。